

# “どんぶり金魚”とは?



飼い主になついて、どんぶりをのぞきこむと水面から顔を出すほどよってくるような金魚のことだよ。手からごはんを食べたり、口に含んだ水を飛ばしてしたり、かわいさ満点。どんぶりだから距離感が近く、お気に入りの金魚1尾を愛情込めて育てることで、自分だけの特別な“どんぶり金魚”に育つんだ。ルールはたった2つ。



- ① 毎日の金魚のお引越し
- ② ごはんは1粒ずつふれあいながら少なめにあたえる。  
さあどんぶり金魚はじめてみませんか?

## どんぶり金魚への育て方

### 金魚を1尾選ぼう

金魚にも性格があるんだ。ピンポンパールやデメキンなど体が丸い品種で、人によつくる元気な金魚を選ぼう。どんぶりの色によって金魚が違つて見えるのもおもしろいよ。



ピンポンパール



デメキン



スイヒワガン



チョウテンガン

### 塩水浴させよう

## 金魚がお家にきたら2週間は塩水浴

カルキをぬいた0.5%食塩水(水1Lに塩5g)をバケツにつくり塩水浴で金魚の疲れをとろう。ごはんは3日間与えず、4日目に数粒与え、食べたらどんぶりで飼育開始だよ。ただし2週間たつまでは食塩水を使ってね。食べない場合はごはんを取り除き、翌日与えよう。

※バケツの食塩水は数日ごとに交換してね。



# どんぶり金魚のお世話をしよう



※大き目がおすすめ

## 器から器へ毎日金魚を引越しさせよう!!



## 元気の秘密

『毎日の金魚のお引越し』と『翌日の水の準備』がポイント。水温の変化がなくフンや尿、食べカスが毎日簡単に取り除けるから元気に育つんだ。日課になると、とてもカンタン。なつきやすい金魚なら、2・3週間でよつてくるようになるよ。

## ごはんの与え方

1粒ずつふれあいながらあたえよ、食べ残しは必ず取り出してね。1日に何回あげてもいいけど、1日のごはんの総量は少なめにしよう。

※なれるまでは見守るだけにしよう。

